

# 進学塾アベックス

## アベックス便り 6月号

令和4年 6月吉日

今年のゴールデンウィークは、コロナ禍の3年間で初めて全国的に行動制限が解除された連休になった。大型連休にしかも久しぶりの行動制限解除となれば、日本全国各地での賑わいは尋常では無いのが当然と言わんばかりに、活気溢れる光景が戻ってきた。心配された天候も大きく崩れずに、皆さんも五月晴れの中、久しぶりに鬱憤を晴らしたのでは無いだろうか。まさか鬱憤を晴らすなんて気分で、プーチンはウクライナに侵攻した訳では無いだろうが、ウクライナ危機も侵攻から既に3か月経って、戦闘は激しさを増してなお長期化、混迷、混沌と化し、停戦の兆しささえ見えない。ロシア国境周辺の中立国2国が、慌ててNATOに加盟申請するなど、地政学的なパワーバランスの不均衡が更なる不安や想像を呼び起こし、核兵器をチラつかせる独裁者の自暴自棄だけは、真っ平ゴメンだ。グローバリズムの嵐が吹き荒れたロシアに、かつてのロシア帝国の幻影を追い求め、短期制圧を目論見侵攻したのなら、プーチン一人の戦争に過ぎず、ましてや核保有する常任理事国の軍事的侵攻が許される筈が無かる。民意や良識が機能しない独裁圧制の崩壊を願いたい。

### おしらせと今月の行事予定

※全国テスト実施!! [今年度第一回目] ※

- ◎ 6月25日 [土] に小学生、中学生を対象に全国テストを実施します。日頃の実力を全国レベルで発揮し管理に活用しよう。
- 7月初旬から随時、一学期の成績を中心に懇談会を実施します。

### 今月の予定

- 25日 (土) 全国テスト
- ※ AM9時開始 [各教室にて]
- (対象) …小学生/中学生
- 6/28~30日 …休講
- ※ 年間調整日 ※
- ★ 全国テストの外部生も参加できます [お問い合わせ下さい]

## ● 多発性骨髄腫 [血液の癌] と判明、宣言します!

~ 命ある限り、[夢]を追い求め続ける~ [vol. 1]

進学の707

### ◆ [驚愕の診断結果]

去年の夏頃から尋常でない腰痛に違和感を覚え、今年受験日程終了後に近隣の整形外科を受診し『変形性腰椎症』と診断された。年相応の加齢による障害と言われ、半ば諦めて『先の先、厄介な痛みと付き合う羽目になったなあ…』なんて呑気に、又新年度の準備や業務に追われる日々を送っていた。それも束の間、耐えられぬ激痛が全身を駆け抜け、ついに肋骨まで悲鳴をあげて、呼吸さえままならぬ状態になった。春期講習を終えるや否や、別の内科に駆け込み再度、受診してみた。血液検査、レントゲン、尿検査と済ませ、検査データが出揃う一週間を待たずして、医者から緊急電話で呼び出された。緊急呼び出しだけに、内心不安を抱え医者の第一声を聴いてもピンと来ず『多発性骨髄腫の疑いが濃厚です…』と言われた病名そのものが反芻できない… 『た、多発性?、こ、骨髄腫?』… 何ですか? それ? 『一刻を争います、直ぐに大病院を紹介します!!』って医者の表情は深刻そのもの。『先生、聞き慣れぬ病名ですが、命に係わる大事ですか?』と恐る恐る聞くのが精一杯であった。『血の癌です! 大変な病気です!!』と聞き届けて、我に返る。『血の癌?』何のこど? 誰かのデータと間違っただけでは?』… 待合室で次の指示を聞くまでの間、いろんな事が逡巡する。『あ、まずは家内に連絡しないと… いや、大病院の紹介なんて言っているけど、客観的な状況判断して欲しいし、そもそも何処の病院を希望すれば良いんだ… 面倒やなあ…』何かの間違いに違いないと自分に言い聞かせ、結局我が息子に連絡を入れた。貰った血液データを写メで息子に送り連絡を待つ。息子は専門外だが、現役の医師として私よりは的確な判断はできるだろうとの事で急場の判断を彼に仰いでみることにした。直ぐに連絡があった。『いつから? フラフラしない? かなりヤバイよ! とにかく直ぐにチェックして病院を決めるから!!』と、息子はその後私の掛かり付け医とやり取りしてくれた様で、その医者から『大阪赤十字病院』の紹介状を、診察予定日を告げて渡された。後に再度息子から電話が有り『とにかく京大系列の大阪日赤やったら間違いないし…! 先輩や色々確認したら西日本で一番の医療チームで診療実績も一番やから! それに診察当日は俺も同伴するから!! とにかく当日迄安静にしてよ!!』と… 何とも頼もしいではないか…。京大出身の彼の医療情報が、救いの神の声に聞こえ、感心していた。と同時に急転直下で、展開していく我が病気の現実を受け入れなければならなかった。

### ◆ [診断確定…そして緊急入院]

大型連休の前に大阪日赤の血液内科を息子同伴で受診した。[うら面へ続く]